

第一回目地域協働型プログラム「内野ぶどう園×パティスリープランツ」

[TOP](#)/第一回目地域協働型プログラム「内野ぶどう園×パティスリープランツ」



9月16日（日）。この日は、「内野ぶどう園（内野さん）×パティスリープランツ（末吉さん）×地元高校生」で地域協働型プログラムを実施。進行は、地域おこし協力隊（以下、飛澤さん）が担当しました。

終盤は、全員を交えて座談会です。

年代を越えて、それぞれの想いを語り合いました。

ぜひご一読ください！

Contents

- 1 「みなさんの夢はなんですか？」
- 2 「今まで何かを決断をされる時、不安はなかったんでしょうか？」
- 3 「コミュニケーション力を向上させるためには何が必要か？」
- 4 「周りの人たちの顔色を気に過ぎてしまうのですが、どうすればいいでしょうか？」
- 5 「大牟田の好きな場所はどこですか？」
- 6 「学生の時に、やっておいてよかったと思うことは何でしょうか？」
- 7 「経営者と雇われの身の違いとは何でしょうか？」
- 8 最後のメッセージをお願いします。
- 9 参加者のコメント

「みなさんの夢はなんですか？」



座談会は、内野ぶどう園の内野さんから、高校生への問いから始まりました。

「みなさんの夢はなんですか？」

参加した高校生は、進学や就職等の直近の未来だけではなく、5年後、10年後の姿をしっかりと描いていました。

内野さん：大学に行った先のことをいえるのはすごいですね。大抵はその時のことしか考えていない人が多い。とりあえず、進学しよう、就職しようとか。でも、みなさんは、ちゃんと先の話があってなんだか安心しました。当時の自分たちの時代は、先のことを深く考えている人は多くなかったので、今となっては結構苦労しているんですよ。

飛澤さん：私自身も高校生のみなさんが、進学や就職の先のことを具体的に言えるのはとても驚きました。末吉さんは当時を振り返ると先を決めていましたか。

末吉さん：私の場合は、15歳からパティシエの道を歩いたので、どちらかという将来を決めていた部類かもしれませんが。とにかく遊ぶことに集中していました（笑）学校の勉強自体は嫌いではなかったんですが、当時の自分は、遊びながら周りの大人たちと関わることを大事にしていた、いろいろな話を聞きながら社会について学んでいましたね。他にもボランティア活動したり、音楽でチャリティーライブをしてみたり。



飛澤さん：末吉さんがパティシエを目指した理由はなんだったんですか？

末吉さん：それから、ある時、パティシエさんと出会う機会があって、「絶対これをやりたい」って思ったわけではなく、まずはやってみようっていう気軽な感じでパティシエの世界に飛び込みました。いろいろと勉強して3年位経った時に、もっとパティシエについて知りたいと思って、大阪の専門学校に通うことにしました。その時思ったが、学びって本当に楽しいってことですね。自分の場合は、パティシエを学びたいという想いから、改めて専門学校に通いだしたので、知りたいことが山程ありました。ある程度働いてからなので、わからないことが明確だったんです。高校生の皆さんは、目標ややりたい姿を描けているようなので、これからの学びではしっかりとそれを見据えて行動することが大事だと思います。人のつながりって本当に大事ですよ。

飛澤さん：わからないことを理解した上での学びが楽しいという言葉は本当にそうですよね。遊びながらいろいろな人に会い、それが今に繋がっているという人生って不思議だなと感じました。お話の中で、「人とつながり」というキーワードがでてきましたが、内野さんは人とのつながりに対してどのようにお考えですか？

内野さん：うちは農家ですが、同じ農家でも経営方法によって、人のつながりは変わってくるんですよ。選果場にモノを持っていく農家もあれば、直売で販売する農家があります。私のところは、直売ですね。個人に売ることもあれば、末吉さんのように飲食店に販売することもあります。だから、その分、人とのつながりは多いと思いますね。自分は生産して、モノをお嫁に出すまで、お客さんとの会話の中で求めるモノをお渡ししています。その分、いろいろと大変なことも多いんですが、自分が大切に育てたぶどうを「美味しい」と言ってくれることが何よりも嬉しいことなんです。

飛澤さん：人と関わる分、大変なことも多そうですね。でも、そうした丁寧な接客があるからこそ、一人でも多くの方に満足いただけるぶどうを提供できるんだなぁと改めて感じま

した。さて、高校生のみなさんから何か質問等ありますか？なんでも答えてくれると思います！

「今まで何かを決断をされる時、不安はなかったんでしょうか？」



高校生：お二人はこれまで数多くの決断をされてきたと思いますが、その際に不安とかはなかったんですか？自分は決断するのがこわいと思ってしまいうんですが…

内野さん：自分の場合は、「とりあえず、やる！」ということをもットーにしています。実際にやってみないと何もわからないし、例えそれが損になってしまっても、それはそれでいいと思っています。自分はポジティブ思考なので、失敗しても全部プラスに捉えてしまいうんですよ（笑）。瞬間的に、直感的に思った「YES」「NO」を信じるようにしていて、今でさえ挑戦しまくっています。その時決断できなくて、後々「やってあげばよかった」と後悔する方が嫌です。

末吉さん：内野さんと同意見ですね。悩んでいても始まらないんですよ。やらない後悔と、やった後の後悔は全然違う。やらなかった時って、時間が経てば経つほど、胸がギュッと辛くなってくるんです。確かに、決断することがこわいという気持ちはわかります。そんな時は、まず、やりたいことのプロセスを知ることが大事だと思います。自分と向き合って、少しずつでもいいから知っていくことが大事。しかも、毎日コツコツと。小さい積み重ねが、後々自分の自信につながるんです。ということかという、今、自分が決断したとされていて、それって小さい頃の小さな挑戦なんですよ。



末吉さん：何かを始めてみようっていう最初の一步があったからこそ、大人になって決断できる日が来るんです。失敗はしたっていい。怒られたっていい。怒られてもいいからやってみたって思ったらやってみればいいんです。怒られるってそのうち慣れますから。自分がパティシエ走り出しの頃、死ぬほど怒られてきましたよ（笑）自分は誰よりも下手くそだった。でも、これだけは続けたいと決めたことを、毎日少しずつやってきました。それが不安を取り除く材料となりました。どうしても不安なら、人に話してみるといいですよ。「あ、自分の悩みって小さいかも」って気付かされることは多いです。失敗しても死ぬわけじゃないので安心して挑戦していけばいいと思います。

飛澤さん：今成功しているように見える大人も、知らないところで怒られまくっていますからね
（笑）大人が大きな決断をしているように見えても、実は小さな志から生まれてくる
ことってほとんどだと思います。末吉さんが仰ったように、小さなことを、コツコツ
と毎日継続してみてくださいね。他どなたかいらっしゃいますか？

「コミュニケーション力を向上させるためには何が必要か？」



高校生：自分はコミュニケーションを図ることが苦手なのですが、どうすればコミュニケーション力を上げることができるのでしょうか？

内野さん：自分はみなさんと同じくらいの年代の頃は引っ込み思案でした。想像つかないでしょ？今回、こういう座談会で、みなさんが自ら手を挙げて質問してくれる姿は正直感動しています（笑）自分にはできなかった。でも、今は話したくて仕方がないんで

す。なぜかという、自分が大事に育てたぶどうを一人でも多くの人に知ってほしい。自分が全身全霊で頑張れることがあれば、人って変わるのかもしれない。

末吉さん：そうそう、昔静かな人だったけど、今会ってみるとめっちゃ話す人がいるんですよ。
「え、お前、そんな話すキャラだったけ？」みたいなことよくある（笑）無理に話そう話そうって思わなくてもいいと思います。それよりも、相手に関心を持つとうとする姿勢が大事。自分だけではなくて、相手に目を向けると、関わりの幅が広がってくるんですよ。そういう小さい刺激が自分を変えてくれると思う。

内野さん：環境が変われば、自分も変わる。変えようという意思があるなら、それは凄く立派なことですよ。その時の環境やステージによって自分が変わっているかもしれませんね。今すぐ変えようと思わなくてもいい。でも、今なにかしたい、変えたいという気持ちがあるだけで素晴らしいし、あなたはきっと変わるから大丈夫ですよ。

飛澤さん：コミュニケーションと言っても、話すだけがコミュニケーションではないですよ。相手に関心を持って、聴くことも立派なスキルだと思います。

「周りの人たちの顔色を気に過ぎてしまうのですが、どうすればいいでしょうか？」

高校生：私は、人の顔色を伺ってしまう時があるんです。その時は思ったことを言えるけど、後から「大丈夫だったかな？」と極度に心配になることがあります。これからいろいろ挑戦していくのに、こんな性格だとやっていけない気がして…。

末吉さん：結論から言うと、やっていけないことはない。自分も人の目を気にします。だからこそ、相手のことを一生懸命考えるんじゃないかな。一方で、自分のやりたいこともある。だから、言うときは相手にちゃんと伝えるようにしています。これからは、その両方のバランスが大事だと思っていて、偏るのはよくないと思います。年齢とか経験

で解決することではないけど、人と関わる上できっとあなた自身も変わってくると思う。これから新しいことにチャレンジするのであれば、失敗も、不安もあって当然のこと。そこで人を傷つけたり、自分も傷ついたりすると思いますが、それも全部大事な経験です。

内野さん：全然大丈夫ですよ。深く考えれば考えるほど話せなくなってしまうので、結果としてマイナスになってしまいます。相手のことを考えて、譲るところは譲る、自分の主張した部分は大事にするというバランスがとれていれば、ちゃんと相手も理解してくれると思います。

「大牟田の好きな場所はどこですか？」



高校生：ちょっと話題が変わってしまいますが、お二人の大牟田の好きな場所はどこでしょうか？

内野さん：自分は、ぶどう園の近くの海岸ですね。昔から何かあるとそこに行くんです。笑いもしないし泣きもしない。ただただぼーっとするだけなんですけど、不思議と落ち着くんですよね。いまは工事中だけで入れないんだけど（笑）

末吉さん：気分によって変わるけど、落ち着きたいときは、自分のお店かな。休みの日はこのガーデンで仕事したりしている。言ってしまうと、ここは自分の城なんで、一番自分が馴染む場所ですからね。

「学生の時に、やっておいてよかったと思うことは何でしょうか？」

高校生：私たちと同じくらいの年齢の時に、これはやっておいてよかったと思うことって何ですか？

内野さん：そうですねえ、やっぱり、しっかりと「遊ぶ」ことかなあ。若い時に一緒にバカをできた友達は、自分にとってかけがえのない親友なんですよね。

末吉さん：自分も遊ぶことだと思います。学生と社会人で違うことは、自分の時間がどれほど確保できるかということだと思います。社会人になるとある程度拘束される時間もありますしね。今となっては、昔のように遊びができなくなっても、当時バカやってた友達と連絡がとれると嬉しいんだよね。友達は宝。

「経営者と雇われの身の違いとは何でしょうか？」



高校生：経営者と雇われの身の違いはなんですか？

内野さん：働き方を大きく2つに分けると、社長になるか、従業員になるかしかない。どっちが楽しいかっていうと社長だと思います。なぜかという、自分の意思が仕事に反映できるから。自分のやりたいことを実現できるし、日々挑戦ができる。極論を恐れずというと、人のいうことを我慢できる人は従業員には向いていなかったです。

末吉さん：自分はいくつかのお店で修行しましたが、雇われるのは本当に嫌でした（笑）。でも、自分が表現できるようになるためには、雇われることは大事だと思っています。雇われの身として、しっかりと学ぶ。その時の我慢や忍耐があるからこそ、今の自分があるのだと思います。経営すると、自分の責任でないと出来ないことが多いので、そこが一番の違いですかね。

飛澤さん：どっちが良いとか悪いとかではなく、自分が何を実現したいか？というところは大事ですよね。雇われの身だとしても、ただ受け身になるのではなく、どうやったら自分が成長できるのかを常に考える姿勢が大切だと思います。

最後にメッセージをお願いします。

飛澤さん：さて、とても有意義な座談会でしたが、タイムリミットが近づいてきました。お二人から最後のメッセージをいただきたいと思います。

末吉さん：みなさんに大切にしてもらいたいことは、「継続は力なり」ということです。人生って、楽しいことだらけはなくて、辛いことの連続だったりする。パティシエ修行時代は、こんな自分でも辛くて毎日泣いていた。でも、続けないと築けないものってあるんです。想いがあるならば、続けていこう。いろいろな経験をすると思うけど、辛いことがあっても大丈夫。周りの大人は、みんな乗り越えてきたんだから。これから市外に出てしまうと人もいると思うけど、大牟田もよかまちやけん、いつか戻ってきてくれたら嬉しいです。

内野さん：みなさんは、人って何のために行動するのかわかりますか？いろいろな夢や目標があると思うんだけど、最上段に何があるかというと、「幸せ」になるためなんだよね。幸せになるために、どんなに辛いことがあっても、みんな頑張ってる。

失敗することは何度も経験すると思うけど、それらは必ず幸せの方に動いているから安心してください。これからのみなさんの活躍を心から楽しみにしています。



参加者のコメント

しのはら

末吉さん、内野さんのお話を聞き、私たちの話も聞いていただき、これから挑戦していくことへの後押しや、将来に対する不安を拭いていただきました！これから頑張っていこうと思う事ができ、こんな貴重なお話を聞けると思っていなかったので参加出来て本当に良かったです！ありがとうございました！

S.H

高校生になって将来のことについて考える機会がふえて、将来に対しての不安が高まっていたけれど内野さんや末吉さんの話を聞いて「心配しすぎなくても大丈夫」と考えられるようになりました。

やかべっち

座談会は、とてもいいお話を聞けました！特に、『やると決めたら最後まで、ポジティブに続けること』ということが印象的でした。これから、いろんなことに挑戦していく中で、重要なことを学びました。自分の未来にしっかり繋げることができるように、学んだことを生かして、頑張っていこうと改めて感じることができました。

[こぷろばいトップへ »](#)